



鳥の中で、いちばん速く飛べるのは何なの

獲物を見つけて急降下するハヤブサ

鳥の飛ぶ速さがいちばん速いのは、ハヤブサなどが、獲物の動物を見つけて急降下するときのスピードで、時速360キロメートルにもなるといわれています。小さな鳥でも、風の向きなどを利用すると、時速100キロメートルぐらいには、すぐなるそうです。

長きよりの渡りをする鳥は速い

水平飛行で速く飛ぶのは、長いきよりを飛んで渡りをする鳥の仲間です。いちばん速いのは、ハリオアマツバメの最高時速で、およそ171キロメートル(350キロメートルともいわれる)、つぎに速いのが、カモやガンの仲間、マガモの最高時速は105キロメートルにもなります。競走用のハトも、長いきよりを飛ぶことができ、しかも、最高時速で155キロメートル(平均で71キロメートル)も出せます。

身近な鳥の飛ぶスピードは、時速32～48キロメートル

オウギワシの飛んでるときの時速は、最高60～80キロメートルぐらい、真っ暗な夜に超音波を出して飛ぶコウモリは、時速50キロメートル以上もの速さで飛べます。

カラスなどは、ふつう、時速32～48キロメートルぐらいの速さで飛んでいます。これが、身近によくいる鳥の、平均的な速さになります。(監修・今泉 忠明)

